桜ケ丘だより

第10号　平成23年4月20日発行

発行責任者
桜ケ丘地区自治会
会長　田中　信男
編集　広報誌委員会

新一年生歓迎会・交通安全教室
４月１７日

今号の内容

●平成 22 年度自治会総会
●新一年生歓迎会・交通安全教室
●避難誘導訓練
●松寿会総会・桜ケ丘公園剪定
●街角広場
●北小体育館完成
●ふれあいいきいきサロン

お知らせ

５月　８日　クリーン作戦
５月２２日　資源物回収
６月１１日　さつま芋の苗植え
６月１２日　北中校区ウォークラリー
６月１９日　防災訓練
７月１７日　魚とり大会

「桜ケ丘だより」は一世帯に１枚お取りください
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄでも見れます　http://yayoi-sato.com/

平成２２年度
桜ケ丘地区自治会総会開催

東日本大震災義援金の拠出金について承認されました!!

３月２７日（日）午前１０時より平成２２年度桜ケ丘地区自治会総会が、桜ケ丘地区公民館に於いて開催されました。最初に議長に百田幸之助氏が選出されました。

第１号議案平成２２年度事業報告について付議され田中自治会長より、自治会の事業活動について詳細に報告がありました。次に第２号議案平成２２年度決算報告の件が付議され、谷　会計より平成２２年度決算報告について詳細に報告がありました。次に第３号議案平成２２年度会計監査報告が付議され、日高会計監査より松田会計監査とともに３月１２日に会計監査を実施し、適正かつ正確に処理されている旨の報告がありました。次いで第４号議案質疑応答及び採決について付議され、採決の結果自治会提案の通り賛成多数により承認可決されました。

次に第５号議案平成２３年度事業計画（案）が付議され、田中自治会長は平成２３年度の事業報告（案）について、詳細に説明がありました。次いで第６号議題平成２３年度予算（案）について付議され、谷　会計は平成２３年度予算（案）について詳細に説明がありました。

次いで第７号議案質疑応答が付議され、東日本大震災義援金について桜ケ丘自治会より１０万円の拠出をしたらどうかの提案があり、また科目については、予備費の中から募金費へ変更する提案もあり、総会に諮ったところ何れも賛成多数により承認可決されました。

午前１２時１０分閉会しました。

東日本大震災の義援金は、公民館事務所に設置された義援金箱に４月５日までに２万５千円が寄せられ、自治会総会決議の１０万円と合わせて募金致しました。

ご協力感謝申しあげます。

第一回評議員・組長会議開催

４月１０日（日）２３年度第一回評議員・組長会議が開催されました。

各ブロック長が選出され、年間行事計画に沿った活動がスタートしました。

松寿会

桜ケ丘公園低木剪定

３月12日(土)松寿会による桜ケ丘公園の低木の整枝が地区の方の応援も得て、総勢21名で行われ、桜の開花の前にさっぱりと花見の準備が整いました。

避難誘導訓練実施
防犯防災部主催

２月13日（日）松寿会の例会中に公民館２階で出火という想定で防火避難訓練が行われました。火災発生の一報で消防署への通報と非常ベルの合図で例会参加者43名はハンカチで口をおさえながら、整然と避難場所に全員避難完了しました。

松寿会の皆様ご協力ありがとうございました。

平成22年度 松寿会総会開催

4月3日（日）午前11時より桜ヶ丘地区公民館に於いて、平成22年度松寿会総会が開催され百田会長は「生きがい、健康づくりに取組み、社会のために少しでもお役に立ちたい」と提案されました。

議案は全て出席者全員の賛成で承認可決されました。

引き続き行われた例会では、田中千鶴子さんより、松寿会から90歳のお祝いをいただいたことへのお礼の言葉が述べられました。

田中千鶴子さん

新一年生の歓迎会 交通安全・防犯教室

「新一年生歓迎会と交通安全・防犯教室」が4月17日(日)午前9時から桜ヶ丘公民館と同広場公園で筑紫野警察署のご協力を得て、80名の小学生と松寿会、子ども会育成部はじめ沢山の方の参加で午後1時まで、和やかな雰囲気の中で行われました。

17名の新一年生が一人一人紹介され、記念品が渡されました。その後、牧野少年補導員から「知らない人から、声をかけられたらすぐ〃こども110番の家〃へ」「万引きは犯罪です。絶対しないこと。」とのお話しがありました。

その後、広場に出て、横断歩道の渡り方などが交通安全推進委員の優しく時には厳しい指導が一人一人にされました。

最後に親子・松寿会ふれあい食事会でお母さんや世話役の方が準備された焼肉をいただいて、晴天にも恵まれ無事終了しました。

白バイ隊の大久保警部補は、「町ぐるみで焼肉などの準備をして子どもを大切にしている。こんな町は初めてです」とお話しされていました

牧野少年補導員による
防犯についてのお話し

右手を上げて、右・左・右　ヨシッ！

【北小体育館完成しました】

春日北小学校では、平成23年4月12日に新入生87名を迎え、児童数472名で平成23年度のスタートをきりました。

日頃から地域の皆様には、学校の教育活動に御支援、御協力をいただき感謝しております。

さて、春日北小学校では3月に念願の新体育館が完成し、昨年度の卒業式、本年度の始業式や入学式を真新しい体育館で、気持ちよく行うことができました。新体育館は、旧体育館に比べ横幅が5mほど広くなり、フロアがとても使いやすくなっております。また、体育館のトイレも内側と外側の2箇所あり、運動場での地域行事の際も使い勝手がよくなっています。さらに、多目的トイレも設置していますので、小さな子や高齢者にも使いやすくなっています。選挙や地域行事で安心して使ってください。

これからも、春日北小学校が地域の中の「おらが学校」になるように、御支援、御協力の程、よろしくお願いします。

春日北小学校
地域運営担当　谷岡　良寛

新しく完成した 北小体育館

ふれあいいきいきサロン

4月5日(火)満開の桜の下24名の参加で美味しいお弁当をいただきました。

広場公園の満開の桜の下で

子ども達の思い出の場として

地区中Ｐ会長　山尾瑞枝

早いもので、この桜ヶ丘に住み、十年が経ちます。二人の息子達も桜ヶ丘ですくすくと成長させて頂き、小学生、中学生となりました。子ども達は、この十年間でどれ位桜ヶ丘公民館広場で遊ばせていただいている事でしょう。

季節折々の花々、桜やいちょうなどに囲まれた広場。夕方や休日には沢山の子ども達が自然と集まり、にぎやかで楽しい声がひびき、おにごっこやボール投げ等元気に体を動かして遊ぶ姿を見ると嬉しくなります。又、子ども会での楽しい行事、資源回収、防災訓練などいろいろな体験をさせて頂き、この広場とともに子ども達は成長させていただきました。こうして子ども達がのびのびと遊んだり、学んだりさせていただけるのは、桜ヶ丘公民館の役員の方々、ＯＢの方々、そして地域の皆様のおかげと心から感謝しております。子ども達にとって、沢山の思い出がこれからも作れますように、桜ヶ丘地域の一員として協力して行きたいと思っております。

「今出来る事として」

地区小Ｐ会長　有川裕美子

「春日市桜ヶ丘」とても綺麗な地名だなと思いながら、５年前の桜の季節に越して来ました。桜の名だけあって、毎年春になると近くの公園や公民館等の桜の花は、本当に美しく見事。今年の桜もまた、私達の気持を和ませてくれました。

その春の訪れを前に大震災が起き、連日の報道で被害の大きさに驚かされました。以前住んでいた関東の混乱している様子を見ていると、心穏やかになれません。何気ない日常の生活が実は貴重であるという事を改めて考えさせられました。

被災地にも早く春が訪れ、皆が安心出来る普段の生活に戻れるように願うばかりです。

今年度、小Ｐ役員のお手伝いをさせて戴く事になりました。初めての事ですが、今自分に出来る事の一つとして、桜ヶ丘の多彩な行事を通して子ども達や地域のお役に立てるように頑張りたいと思います。

街角広場

トピック

毎日、袋と火バサミを持って町内のゴミを拾っている方をご紹介します。

「アンクラージュ大橋南」にお住まいの河合亨仲さん75歳です。

恩返し と 健康のために

河合さんのお話！

「自分なりに、幾つかのコースを決めて、毎日、日替りで回っています。集まったゴミは、〃サンクス〃さんから『ゴミはお店のゴミ箱にどうぞ』とのご厚意でとても助かっています。

現役時代の通勤途中にゴミが少しでも無くなればと始めて、今は恩返しと健康のために続けています。」

【編集後記】

新学期が始まった。テレビで「ちょっと変わった幼稚園があります」と、園児が包丁で人参を切っている様子が放映されていた。園児に刃物を扱わせているのが変わっているのだろう！◆小学生のころ筆箱にはいつも「肥後守（小刀）」が入っていた。鉛筆の芯を出す為の道具である。ペンシルの頭を押すと芯が出てくるような便利な鉛筆はなかった。◆学校帰りに竹藪に入り肥後守で竹を切り、竹鉄砲を作って遊んだ。鉄砲の弾は新聞紙、広告紙。水で濡らし丸く固めたものだった。水に濡らす代わりにたまに口の中でくちゃくちゃと噛んで唾で濡らしたりした。今だったらとんでもない非衛生的であるそれでも大病をした記憶がない。◆中学校の卒業式では、９ヶ年間皆勤賞をもらった。担任の先生が「どんな優秀賞より、お前の皆勤賞が一番だと」褒めてくれた。高校の卒業では１２ヶ年間皆勤賞をもらった。（良）